

JR東海労なごや

2023年7月25日 No1223
JR東海労名古屋地方本部
発行者：荻野隆一
編集者：教宣部

第33回定期大会開催

名古屋地本は、7月21日名古屋市「牧野コミュニティーセンター」において第33回定期大会を開催しました。

社員や利用者を犠牲にする「業務改革」は認めない



荻野委員長は挨拶で、「会社の公表した『業務改革』による経費および要員の削減は認められない。職場を残し、組合員と鉄道利用者の安全・安心を守らなければならない。経営破綻になりかねないリニア建設は認めない。日本政府は、ウクライナ戦争をはじめ混沌としている世界情勢に乗じて、有事の危機感を煽り軍拡路線を進めている。平和な世界を築くため、憲法9条を守らなければならない」と訴えました。

来賓にJR東海労本部淵上委員長と本橋書記長、JR貨物細川委員長、地本OB会今井会長に出席していただき連帯の挨拶を受けました。

議事に入り、大会参加者から多くの意見をいただき、御辺書記長の総括答弁をうけ、一年間の方針が満場一致で可決されました。

お疲れさま、そして今後も継続して組合員となる退職者に感謝

また、退職後も継続組合員となる小屋敷さん、山田さんと上田さんに長年の組合活動に感謝し区切りの記念品を贈呈しました。



承認された新たな方針で一年を闘う



最後に団結ガンバローで大会を終えました。引き続き荻野委員長のもと向こう一年組合員の利益を守るために闘うことを確認しました。

JR東海労名古屋地方本部は働く者の利益を守る！